

回数 第17・14・1回  
年月 2017. 12. 13 (水) 無風・快晴・低温  
コース 八十八札所・修禅寺8:37~59—宮田橋—雲金・吊橋10:17—眞正寺(恵比寿寺)10:50—一番札所・嶺松院11:20~35—二番札所・弘道寺(昼食)12:23~13:30—国土峠14:44—筏場・ワサビ田—ワサビ店・たか惣15:31—三島駅16:30  
参加者 29名

2018期・発心巡礼。先期終了が10月。11月が雨中止だったため、今回が新しい巡礼の始まり。

新しい参加者が9名参加。修善寺に向かう。境内のお水取りは、お湯が流れている。温かい湯に感激。丁度、吉野老師が境内掃除中。



吉野老師



挨拶をすると本堂でお勤めをと勧められる。早朝の凜とした中での勤め。二年後再び戻るように祈願。気持ちが良かった。終了後、一番札所に向かう。

宮田橋を渡り狩野川右岸に移る。川には、いつもの鮎釣りはいない。川の流れが清らか。松ヶ瀬で狩野川では珍しい「松ヶ瀬吊橋」を見学した。なかなか素敵な橋。



松ヶ瀬橋

矢熊の真正寺で休憩。この寺は、「伊豆七福神巡り」の一ヶ寺で別名「恵比寿寺」と呼ばれている。中に地元のババ様が数名いた。聞けば、御詠歌の練習と言った。伊豆八十八札所の話をしたが、余り知っていなかった。

トイレを借りて一番に向かう。一番札所は現在、住職が病気で無住職になった。ここは発心寺。物事の始まりである。

二番に向かう。例年発心巡礼は、4月だが今回は12月。冬は初めてで見える風景が違い新鮮だった。弘道寺の裏山が桜公園になっているのを初めて知った。

ここで昼食をいただく。熱いお茶がサイコーに美味しかった。昼食後、境内で山居住職の話をいただいた。午後は、標高差300mの国土峠を越える。何人かはバスの人。新しい方も頑張って越えた。下って筏場のワサビ田。早くも開花しているワサビがあった。更に下って、ワサビ店・たか惣。今回はここでお終い。

初めての方は、ちょっと大変な巡礼でした。恒例のバス一言では、「面白かった・楽しかった・来年も頑張る」のコメントでした。お疲れ様でした。





弘道寺



山居住職のお話



二番札所・弘道寺